



ずっと 愛されてきた あおもりの木

そのたくましさで
その美しさで
愛されてきたあおもりの木。
いつの時代も
その場に集う人々を
そっと癒やしています。



弘前城（弘前市）



昔も今も変わらない あおもりの木の ロマンをたどる

“ヒバ文化”が根付く青森の地。
耐久性が高く丈夫な木だから
多くの歴史的建造物に
用いられてきました。
今なおその姿を残していて
ぬくもりある香りや感触は
人々に安らぎを与えています。
ここに暮らしてきた先人は
あおもりの木の素晴らしさを
きっと知っていたのでしょう。



人々の営みに 寄り添い続ける

地域の宝である場所にも
県産材が使われています。
それは、あおもりの木が
風土や人々の暮らしに
寄り添ってきた証なのです。

斜陽館（五所川原市）

